

【総評】

出場者の皆さん、長時間にわたりよく頑張りました！

保護者の皆さま、頭脳カップ 2021 の主旨をご理解いただきありがとうございます。

今回の頭脳カップは、毎年東京で実施しているパズル道場全国大会と同様に、単なる競技会ではなく、出場者の思考力育成のための時間となることを第一と考え、パズル道場開発者・山下善徳先生の全面監修の下、「受験に役立つ思考力」の育成をテーマに全体の構成を考えております。そのために、他に類のない特殊なルールや出題形式となりました。

ではなぜ、そのような特殊なルールや出題形式なのか、そしてそれらが、なぜ受験に役立つのかという理由を、競技前後の特別授業にて出場者には説明いたしました。こちらのサイト上にも特別授業の内容をアップいたしますので、ぜひ今後の様々な学習に役立てていただけると幸いです。

今回の思考力トライアルの問題は、パズル道場を長年受講している生徒にとっては簡単に感じた問題も多かったと思います。また、思うようにできなかった生徒も、今後の努力次第で簡単に感じる日がきますので、めげずに普段のパズル道場の学習を頑張ってください。

さて、今回の出場者の様子を見て感じたことは、普段よりパズル道場の指導ロジックや問題の捉え方について、しっかりと理解、実践できている子が多くいらっしゃるのだと嬉しく感じました。パズル道場の学習においては、「ただ検定に合格すればいいや…」「ただ正解になればいいや…」といった考え方、捉え方は絶対にNGです。このことは、生徒自身はもちろん、保護者の皆さまにもご理解いただかなくてはなりません。さらには「自分の作戦で考える」「頭の中でイメージする」「スピードアップと注意力」、そして「粘り強く試行錯誤する」これらのことが当たり前の習慣にならないと、受験に必要な思考力(初めてみる問題への対応力)や、将来において本当に必要な仮説思考力(問題解決能力)に結び付きません。進学プラザグループパズル道場受講生の思考力がさらに向上し、受験(受検)はもちろん、その先の様々な困難を突破することのできる『問題解決能力』が身につくことを心から願っております。

最後に…今回のような大会の機会は今後ともパズル道場本部としても当塾としても定期的・継続的に実施していきます。次回に向けて思考力を鍛えたい方は、パズル道場 DX における「パズルオリンピック」に挑戦し、日々研鑽を積んでいくことを強くおすすめいたします！

東葛進学プラザ
パズル道場本部公認講師
和田 雅弘